

ふくふくだより



新年の抱負

済生会貴船福祉ケアセンター

所長 門野 秀隆

皆様、明けましておめでとございませう。穏やかな新年を迎えられましたでしょうか。

「申」年は跳ねると言われていますが、「申」には知恵があるので跳ねを終着させるとも言われています。私たちはご利用者様に安心・安全なサービスの提供に努め、穏やかな生活を確保していく義務があります。

私たち済生会職員には「救療済生」という崇高な理念があります。その理念の下で働けることは誇りでもあります。平成28年、気持ちを新たに、ご利用者様及び地域の皆様の福祉に貢献できるように、職員一丸となつて邁進いたします。



本年もよろしくお願ひ致します。



『お正月』特別メニュー



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 山口県済生会
済生会貴船福祉ケアセンター

ホームページアドレス <http://www.kifuneen.saiseikai.or.jp>

●特別養護老人ホーム 貴船園

TEL (083)223-0261 FAX (083)223-0271

●貴船園ショートステイ

TEL (083)223-0261 FAX (083)223-0271

●貴船園デイサービスセンター

TEL (083)223-0265 FAX (083)223-0271

●貴船園ヘルパーステーション

TEL (083)223-0263 FAX (083)223-0276

●貴船園居宅介護支援事業所

TEL (083)223-0275 FAX (083)223-0276

●貴船園訪問看護ステーション

TEL (083)223-0262 FAX (083)223-0276

基本理念

「救療済生」の精神に基づき、心のかよう質の高い福祉を提供します

基本方針

- 1 利用者の意思や人格を尊重し、利用者の立場に立った福祉サービスを提供します
- 2 明るく笑顔と誠実な態度で接し、利用者や家族が住みなれた地域の中で、安心して生活できるよう支援します
- 3 一人ひとりが専門職としての倫理と誇りを持ち、常に知識・技術の向上のため研鑽に努めます
- 4 地域社会との連携を図り、地域とともに歩む施設を目指します



祝 貴船園敬老会



貴船園は毎月いろいろな行事を開催しています。今回は『敬老会』と『文化祭』をご紹介します。

9月15日貴船園敬老会を開催致しました。平成27年は100歳以上の方が6名、白寿の方が2名、米寿の方が2名の計10名の方を代表に敬老の日を迎えました。

今回は満100歳になられた宮川スミ子様がお祝いの祝状と記念品を所長から受け取られました。

また、豊華会様が踊りで敬老会を盛り上げて下さいました。

「敬老」によせて

貴船園家族会会長 古屋和利様

平素から大変お世話になり有り難うございます。母が貴船園に入園して6年になりますがお陰様で八十八歳の米寿を迎えることが出来ました。これもひとえに園長さんを始め職員の方々の努力の賜物であると心から感謝しております。

さて、日本の平均寿命は江戸時代が男女とも約37歳、戦後の昭和22年が男50・06歳、女53・96歳、そして平成26年が男80・50歳、女86・83歳と右肩上がりで続伸しています。この要因としては食糧、仕事を含む生活環境、医療福祉の向上のほか高齢者に対する社会的要因があるうかと思われまます。

具体的には「敬老」に対する社会一般の考え方の変遷です。昭和38年に制定された老人福祉法で老人の日や老人週間が定められ、昭和41年に国民祝日法で9月15日を「敬老の日」として施行し、その後ハッピーマンデーに日付変更して今年はシルバーウィークを構成し国民周知の祝日となっています。更に今年山口県で開催された「ねんりんピック」にも見られるように高齢者を重視した健康な長寿社会の形成が目指されています。

このようななか、貴船園では104歳の方を先頭に長寿の方々が沢山生活しておられますことは誠に喜ばしいことであり改めてお祝い申し上げます。また今後も長寿社会の一翼をなう施設としてご苦勞をおかけしますがよろしくお願いいたします。

祝 104歳

貴船園最高齢者
長谷川 スエ様です。



祝 百寿

今年は百寿を迎えた
宮川 スミ子様です。



祝 米寿

今年米寿を迎えた
古屋 美代子様です。



豊華会様



『敬老会』特別メニュー

敬老会の午後からは各ユニットで職員らと
アクティビティーを楽しめました。

1階 曙

「寸劇 桃太郎」



誰でも知っている「桃太郎」が
「鬼」を退治する昔話、アクション
あり笑いありで皆様笑顔でいっぱい
でした。

介護職員 富成 俊一郎



2階 銀河

「DVD鑑賞」



敬老の日おめでとうございます。
なつかしい昭和の歌をDVDで皆様
にお楽しみ頂きました。これから
お元気で過ごして下さい。

介護主任 大坪 俊文



3階 茜

「楽器演奏」



音楽は癒し、そして活力になると
思います。

届け！僕たちの熱い思い！！

響け！皆様の心へ！！

介護職員 堤 俊彦



4階 北斗

「風船バレー」



カラフルな色の風船を選んで飛ばす
と、日頃リハビリ体操など手を動か
さない方が、目を輝かせて笑顔で風
船を追っていました。

介護職員 森永 律子



5階 昴

「歌の会」



これからもお元気で楽しく過ごして
頂けますように。唱歌や童謡、皆様
が一度は口ずさんだことがあるメロ
ディー♪職員も一緒に大合唱となり
ました。介護主任 宇都宮 ひとみ



ショートステイ



「二人羽織」

敬老の日おめでとうございます。
いつまでも変わらぬ笑顔でお過ご
し下さい。笑う門には福来る。

介護職員 秋本 剛



貴船園文化祭 ～お相撲さんがやってきた～

11月5日文化祭を開催致しました。1階ロビーでは入居者が作成した作品や生花クラブの展示、フリーマーケットや地元下関の農作物や物産品の即売会を行いました。午前10時の販売開始前から行列ができるなど多くの人達でごった返し大盛況でした。

午後から地元出身で昨年引退された立田川親方（元小結豊真将関）、鍛山親方（元関脇寺尾関）とお弟子さん2名が来園されました。利用者や家族、地域住民の方が大勢集まり拍手と歓声が上がりました。

弦照会様によるお琴の調べでおもてなしを行い、奥ゆかしい雰囲気の中、集まった皆様一人一人に丁寧に握手をして下さいました。また、会場へ参加できなかった利用者のために、デイサービス・特養・ショートステイを回り入居者の訪問をして下さいました。最後にサイン会や記念撮影を行い胸に染みる文化祭となりました。



2011年より毎年演芸会にお招き頂き、またその折には皆様の素敵な笑顔と、温かい拍手を頂き、感謝の気持ちで一杯でございます。私共は祖母からの代の邦楽家系で育ち、琴は小学生一年、三絃は高校から始め、芸道一筋に精進を重ね現在に至っております。

幼き頃は上手になりたい一心でお稽古に励み、待ちに待った初舞台では幕が上がった瞬間、うれしさの余り笑顔で客席を見渡した記憶がございます。また、舞台の怖さを知らなかった頃の微笑ましい思い出です。お琴もお三絃も更には唄も歌えて一人前の世界。

まだまだ未熟な私達ですが、芸暦40年を迎えようとしている今、私共の音楽で人様のお役に立つことができるならば、こんなに幸せなことはないと思います。常に初心を忘れず、感謝の気持ちで、日本の伝統音楽を大切に守って参ります。最後にになりましたが、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

貴船園の皆様、こんにちは

絃照会 望月 雅子様





給食だより

～お好きなメニューをどうぞ～

私たち給食室は文化祭にて喫茶を開催致しました。秋のすすきに、菊、南天、からす瓜、極楽鳥、萩しほり、などたくさんの花や草木を喫茶の開催場所で生けました。バザーには、大好評のおはぎ、田舎ちらし寿司、蒸しパンを出品しました。

14時からの喫茶メニューは、ケーキセット、抹茶、甘酒、ビールセット、ぜんざいをご用意しました。当日はご利用様をはじめご家族、地域の方などたくさんのお客様に喫茶を楽しんで頂きました。鍛山親方、立田川親方をはじめ力士の方にはぜんざいをお出ししました。帰り際に「美味しかったです」と声をかけて頂き感激しました。利用者様のまぶしい笑顔や、笑い声をたくさん聞けてとても心に残る一日となりました。

(管理栄養士 原 絵利子)



フルーツたっぷりケーキセット



ショートステイだより

～1人ひとりの思いを大切に～

ショートステイのご利用にあたり、いくつか質問をさせていただきました。今回お話を伺ったのは南野ヒデ子様と平野君子様です。



貴船園特製！！
ローストチキンです。

ここで調理した食事は美味しいですか？

南野「ここの料理はとても美味しいですよ。私は食いしん坊でね、特にお刺身が 好きですね。自分で料理するのが難しいからとても助かっていますよ。」

顔馴染の人はいますか？

南野「沢山いますよ。知り合いや顔馴染の人達に会えるのをとても楽しみにしています。最初は緊張もあったけど皆が優しくしてくれたおかげで今はそんな事もないですよ。」

今からご利用される皆様に一言お願いします

南野「皆さんとても優しく気にかけてくれる人達ばかりですので是非。」

リハビリを始めて足の調子はよくなりましたか？

平野「リハビリをする前まではあんまり足がよくなかったけど、朝だけでも職員さんと一緒に歩きだして良くなりましたよ。歩行器を使って歩くのは大変やけどね。」

お風呂は気持ちいいですか？

平野「一人じゃ入られんから職員さんお手伝いしてくれて助かってるよ。色々してくれて快適に入れとるよ。」

ここでの生活は慣れましたか？

平野「家におる時は家族もおるけど一人の事が多いから心細いよ。それで寝ている事が多いけど、ここでは職員さんが何かあったらすぐに来てくれるから安心して生活出来とるよ。」

ここの行事は楽しいですか？

平野「行事なんかも多くあってから楽しいですよ。一人やとなかなか行けんかったりするところにも行けたり出来るからね。」

今からご利用される皆様に一言お願いします。

平野「楽しみも多いし、私はよそに行く気がせんし行きたくないね。ここが一番よ。」(特別養護老人ホーム4階介護職員 北村 直也)



平野 君子 様



南野 ヒデコ 様

デイサービスだより

～心を込めて、世界で一つだけのプレゼント～



大運動会



いつもカバンにつけてます。



カラオケ大会



料理教室



デイサービスでは敬老の日のお祝いに、利用者一人一人にネームプレートをプレゼントさせて頂きました。利用者と職員と一緒に、役割分担を決め協力して作成し心を込めてプレートに名前を書きました。和柄の布の中に綿を入れ、立体感を出し、飾り紐をつけてビーズを通すなどし、一人一人色や柄の違う世界に一つだけのプレゼントとなりました。お渡しした時の皆さんの嬉しそうな表情に、私達職員も心温かくなりました。カバンや杖に付けられ、利用者同士で見せ合う姿もみられました。

また、デイサービスではたくさんの方がこの広報誌を楽しみにされており、ご自分の写った写真を切り抜いてコピーされたり、毎回持って来られて嬉しそうに見せながらお話されたりしています。今後も、皆さんに楽しんで頂けるような広報誌を届けていきたいです。(デイサービス介護職員 谷本 絵理菜)

貴船園ケアマネだより

～貴船園はサービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームへの支援も行っています～



サービス付き高齢者向け住宅で生活援助を行う貴船園ヘルパーステーション



グループホームで健康管理を行う貴船園訪問看護ステーション

ケアマネジャーはご自宅で生活する高齢者の生活についてさまざまな相談をお受け致しますが、その中で施設入居の相談を受けることも多いです。特別養護老人ホーム貴船園は、介護付きで比較的料金も安価ですが、入居については平成27年4月より原則要介護3以上の方が対象となり、入居希望の待機者も多いです。施設入居希望の高齢者が増えたこともあり、ここ数年下関市内にサービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなどさまざまな施設が開設され、ご自宅での生活が困難になった方が入居しています。サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームは介護がついていませので、在宅介護サービスを利用することが可能であり、貴船福祉ケアセンターにもあります貴船園ヘルパーステーションではヘルパーがサービス付き高齢者向け住宅で生活する方の支援をしています。また、貴船園訪問看護ステーションもサービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームに入居された方の自宅を訪問して健康管理などを行うことができ、写真は施設との契約で貴船園訪問看護ステーションの看護師がグループホームの入居者の健康管理を支援している様子です。

施設入居をお考えの方は、ぜひ、貴船園居宅介護支援事業所へご相談ください。入居施設の情報や施設選びのアドバイスをケアマネジャーが懇切丁寧にさせていただきます。

(居宅介護支援事業所 頃末 能宏)

「ここまでやってこれたのは負けん氣です」

ふじわら りくお

藤原 陸男様 81歳



「当園には、大手時計メーカーの技術大会で7年連続の最優秀賞を獲得された利用者様がいます。特養入居中の藤原陸男様がその人です。今回お伺いしたほんの一部ですが、大記録に至る努力の経緯を皆様にご紹介させていただきます。

「時計の仕事を始めたのは病気がきっかけです。17歳の時に診察してもらったら進行性筋ジストロフィーと言われてね。研究はしてくれるけど薬はなくて退院しました。当時、美宝堂さんで求人があって足が悪いのを隠していっぺん会ってね。」「なんでになりたいと思ったの?」と聞かれ「自分で動いて自分で独立したいと思っている」って答えて。「気に入った」と雇ってもらって。

入ったってお使いとか掃除とか、そんなことばかり。時計なんて触らせてもらえん。当時の丁稚(でっち)はみんなそうだったと思うよ。陳列の飾りつけは社長直々に教えてくれて、これが一人前に出来たら次って。厳しかったね、ほんと。

それからね、柱時計なんかの修理を3年ほどやったんよ。良く笑われたよ、最初はね。「下手くそ」と。ところがね3年くらいたったら時代が変わったんよ。電池時計っていうのが出始めて。自分がそっちの方面が得意なのを知っちゃうもんやけ「お前はそっちに行け」ってなって。できる事なら本当は電気屋になりたかったんです。

22歳の時にやっと腕時計の修理をするように言われたけど、当時の国産品はあまりいいものが無くてね。でもあれが良かった。ぼろもぼろやけ上手になるんよね。2年後には、「独立しろ」と言われて本気になって。問屋さんから「応援するけお金のことは心配せんでいいよ」と後押ししてもらえました。たった一坪よ。小さな店を出してね。ツイとったね。面白いように売れたよ。先輩みんな見に来たもんです。

しばらくして電池時計が流行り始めて、40過ぎには国内メーカーからも出たんよ。そんな時カシオから「中国・四国・近畿地方の一部の代表になってくれ」と話が来てね。1ヶ月くらい本社の人が来て技術を学びました。それから「全国を9つの区に分けて1年に一回技術を磨くための大会を開く」と言われ、修理やデザイン、売り方の提案までしたよ。夜も眠れないくらい忙しかったね。

必死こいてやっていたけど身体の調子が悪くなって、心臓の手術をしたのが66歳の時。退院した時には商売も全く変わってました。当時は各メーカーが全国に支店を持っていたんだけど、そのうち大きな工場を東京に建てて。修理のために部品を注文しても、東京の工場に送って下さいと。部品まるごと交換するようになったんだね。」

「ここまでやって来れたのは負けん氣だと思う」と話された藤原さん。失敗も沢山あったと笑顔で話して下さいました。現在もりハビリや壁面飾り作り等、どんなことにも一生懸命取り組んで下さっています。背中で語る「継続する事の大切さ、創意工夫の必要性」。私たちはその姿を見習って、これからもお手本にさせていただきます。

セピア色の風景



職場の先輩と
昭和30年時計店



友達とツーリング
昭和36年秋吉台



桜の前で
平成12年日和山公園



貴船町運動会に参加しました。(前列左端)



貴船園文化祭に出展
した作品。題「花火大会」



貴船園 行事の風景



9/8 ショッピング



9/9第一幼稚園



9/13 貴船神社子供神輿



10/13 山根様



10/16芋ほり



10/22 防火防災避難訓練



11/3 貴船町運動会



11/16 玉ねぎ植え



11/4 梅光学院収穫祭



貴船園の行事は、ボランティアの皆様のご協力により成り立っています。いつもご協力ありがとうございます。感謝です！！



11/26 折紙クラブ



11/18 老人大学様



11/24 すずきの会



11/27 紅葉見学



12/4 職員忘年会



12/7 誕生会



12/11 ひまわり一座様



12/24 クリスマス会



12/25 お餅つき



1/15 どんど焼き



行事予定

2月



- ・節分
- ・誕生会
- ・生花クラブ
- ・折紙クラブ
- ・苦情解決委員会

3月



- ・ひな祭り
- ・誕生会
- ・家族会総会
- ・物故者慰霊祭
- ・演芸会
- ・折紙クラブ
- ・ボランティア懇談会
- ・生花クラブ

4月



- ・お花見
- ・花祭り
- ・誕生会
- ・折紙クラブ
- ・生花クラブ
- ・演芸会

編集後記

その人らしい生活を送ることができるようにご利用者や家族の声に耳を傾け、より満足していただけるサービスを提供します。

これからも職員の専門知識の向上に努め、こころのこもった『おもてなし』で生きがいのある明るい施設にすることにより、地域から愛される施設を目指します。

貴船福祉ケアセンター広報委員会

